

平成 2 1 年度第 3 回役員会議事録

作成 館石

(補足 : 下田、廣瀬)

場 所 : 東地区文化センター

期 日 : 平成 2 1 年 1 1 月 1 0 日 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0

出 席 者 : 下田会長、廣瀬副会長、木下 H P 委員長、館石書記、

会議の要旨は次の通り

1 . 新グループ長 (予定者) について。

A - G r p . : 未定 (次回まで)

C - G r p . : 真室氏

D - G r p . : 土持氏

2 . 各グループの会員数・事情について

林会員について、(連絡が取れない) ・ ・ 会則に則って処置する。

2 . 新人 (会員) の募集について

各グループの必要数

A - G r p . : 現時点では特に無い

C - G r p . : 2 名程度

D - G r p . : 2 ~ 3 名

募集については、 H P を利用する、 「ざまっと」利用についても検討する。

3 . 市主催パソコン講座委託料の使用方法について (廣瀬氏からの提案)

従来、年度末に活動費として支給していたものを変更したらどうかという提案があった。

各講座毎に資料印刷、飲み物代として一定額 (例 : ￥ 2 , 0 0 0) を支給する。

相談会は飲み物代として月額一定額 (例 : ￥ 1 , 0 0 0) を支給する。

H P - G r p についても考える

器具、備品の購入に関しては、適当額 (1 万円程度) を前払い (年度初) し、購入後に精算する。

本件は、各グループに持ち帰り、次回役員会にかける。

4 . H P グループの提案 (2 件)

会員募集ページをオープンにする。(常時募集：若干名、充足後締め切り)

「パソコン相談箱」を新設する。

上記 2 案件は役員会で承認された。

作業担当：HP 掲載作業についてはHP グループ。

「パソコン相談箱」の質問受付については、当面は副会長。

但し、受付は質問を受け付けて、振り分けを主な仕事とする。

振り分けは各相談会の開催館ごととする・・・原則。

質問は暗証番号必要形式とし、HP 質問用紙に相談会の場所も記入してもらうこととする これにより担当グループへと振り分ける。

担当グループでは責任をもって回答を担当する。もちろん質問の内容により他グループの応援も歓迎し認める。

その余の問題は今後随時、役員会で相談の上決める。

5 . 今年度もオブザーバ参加用の役員会専用のグループメールを開設する。

担当：下田

6 . 相談会に於けるパソコン使用等については、各グループの事情に沿いそれぞれの責任において実施するものとした。

但し、パソコン使用時における、危険なウイルス対策・セキュリティ対策については充分注意し、各グループ間で常時情報交換をしながら、今後も進めていく。講座テキストにも記載が有るので、セキュリティ問題については、今後も各グループ・及び会全体で勉強し研修を深めていく。

7 . 新型インフルエンザに対する講師陣の対応について

「C」では11月の現在展開中の講座から新型インフルエンザについての対応として正副の担当講師を配置し、正講師に事故ある時はすぐに交代できるような体制を組んだ。今後もこの体制を組んでいく方針。Z P S C 全体としても検討してはどうか。

その他、収支事務、等

次回役員会 (合同、次期 G r p 長オブザーバー参加)

12月18日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 00 於東文

以上